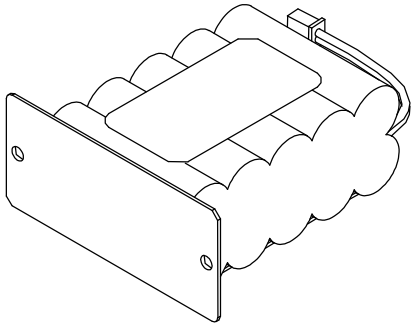
取扱説明書

お客様へ

●この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠に有難うございます。

本取扱説明書は、お客様が安全にご利用頂くための注意事項を記載しております。本製品を操作される方は、本書内容を十分理解された上で、正しくご使用ください。また、ご使用後は大切に保管し、必要なときにお読みください。



G-B01

もくじ

安全上のご注意　・・・・・・・・・・２～３
仕　様　・・・・・・・・・・・・・・・・・３
バッテリー交換手順　・・・・・・・・３～４

安 全 上 の ご 注 意

安全のために、必ずお守りください。

本取扱説明書では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の欄は、傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容を示しています。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。

⚠ 警告

ケーブルの抜き差しはコネクタを持って行って下さい
ケーブルの破損やショート・火災の原因になります。

コネクタに金属の異物を差し込んだりしないで下さい
故障やショート・火災の原因になります。

本製品を投げたり強い衝撃を与えないようにして下さい
破損またはショート・火災の原因となります。

バッテリーパックは水で濡らさないで下さい
破損またはショート・火災の原因になります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で、コネクタの抜き差しをしないで下さい
故障またはショート・火災の原因になります。

分解禁止

バッテリーパックの分解や改造をしないで下さい
故障やショート・火災の原因になり危険です。

■ 注意事項をお守り頂けない場合での事故、損害について当社は責任を負いません。
■ 取り扱い上の不備、または天災等による事故・損傷について当社は責任を負いません。

⚠注意

環境温度が６０℃をこえる高温になる場所に放置しないで下さい
故障の原因になります。

高温多湿になる場所や、ほこりの多い場所に保管しないで下さい
故障の原因になります。

本機の廃棄に関する注意

本機は、充電式ニッケル水素電池を使用しております。廃棄する場合は、
本機から電池を取り外し、充電池式電池リサイクル協力店へお持ちください。

Ni-MH

● 処置方法についてご不明な場合は、販売店または当社窓口までご相談下さい。

仕　様

モバイルソーラーユニット GSR-111B、外部バッテリー（GSB-01）に使用する交換用バッテリーで、
簡単に取り替えることが出来ます。

品名	バッテリーパック
型式	Ｇ－Ｂ０１
本体外形寸法	Ｗ７７ × Ｈ３４ × Ｄ７５（金具含む）
本体質量	約　０．３　ｋｇ
バッテリー	ニッケル水素蓄電池（２．０Ａｈ／ＤＣ１２Ｖ）

※仕様及びデザインは、改良のため予告無く変更することがあります。
※GSR-110B の内蔵バッテリーは交換できません。交換が必要な場合は弊社までお問い合わせ下さい。

バッテリー交換手順

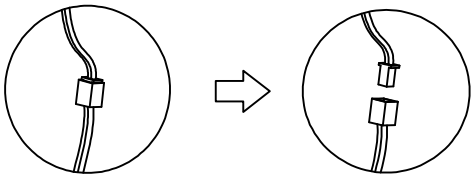
1．バッテリーの取り外し方

1）本体（モバイルソーラーユニット「ＧＳＲ－１１１Ｂ」または、外部バッテリー「ＧＳＢ－０１」）から、既存のバッテリーパックを取り外します。

①本体を裏返し、本体端に格納してあるバッテリーパック用の止めねじ（Ｍ３）を 2 本外します。
※止めねじ（Ｍ３）の 2 本は再度止め付け時に必要ですので、無くさないようにご注意ください。

②底板ごとバッテリーパックを<ゆっくり>と引き抜きます。

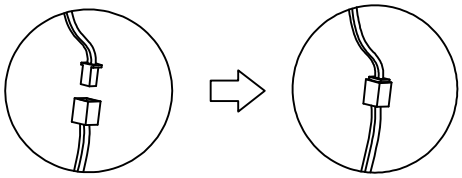
③接続されているコネクタを外します。
※　バッテリーパック側のコネクタ(オス)にあるツマミを押さえながら引き抜きます。



④ご使用済みのバッテリーパックは、最寄りのリサイクル協力店にお持ちいただくか、または、自治体のルールに従って廃棄してください。

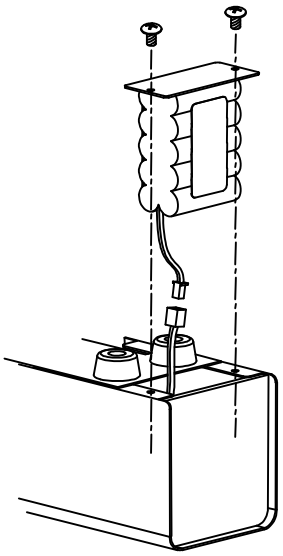
２．取り付け方法

１）モバイルソーラーユニット(GSR-111B)への取り付け



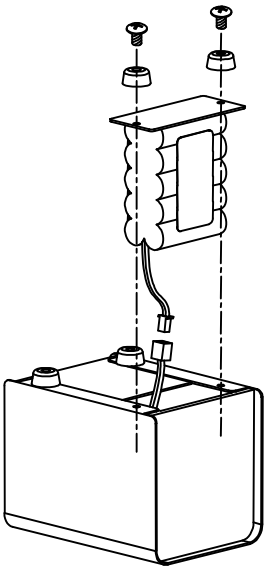
①本体側のコネクタ（メス）とバッテリーパック側のコネクタ（オス）を接続します。
コネクタ形状をよく確かめ、「カチッ」と音が鳴るまで確実に差し込んでください。

②バッテリーパックを本体に取り付けます。
バッテリーパックのラベルが外側を向くように向きをあわせ、接続したコードを挟み込まないように注意しながら、ゆっくりとバッテリーパックを本体の中へ収めます。
差し込み方向が異なるとネジ止めが出来ません。



③ねじ穴をあわせ、先に取り外した止めねじ（Ｍ３）を２本締め付け、確実に固定します。

２）外部バッテリー（GSB-01）への取り付け



①本体側のコネクタ（メス）とバッテリーパック側のコネクタ（オス）を接続します。コネクタ形状をよく確かめ、「カチッ」と音が鳴るまで確実に差し込んでください。

②バッテリーパックを本体に取り付けます。
バッテリーパックのラベルが外側を向くように向きをあわせ、接続したコードを挟み込まないように注意しながら、ゆっくりとバッテリーパックを本体の中へ収めます。
差し込み方向が異なるとネジ止めが出来ません。

③ゴム足のねじ穴とバッテリーパックの底板の穴を合わせ、先に取り外した止めねじ（Ｍ３）２本で確実に固定します。

※止めねじを締め付け過ぎると、ゴム足が極端に潰れてしまいます。他のゴム足と同じ長さになるように、適度に締め付けて下さい。

⚠注意	・本体とバッテリーパックはコードとコネクタで接続されています。バッテリーパックを取り外す際には、コードやコネクタを引っ張って破損させない様に、注意してお取り扱い下さい。 また、バッテリーパックと底板は接着されています。底板だけを引き抜かないようにご注意ください。
⚠注意	・コードのコネクタを外す際は、必ずコネクタを持って取り外しを行ってください。 むやみにコードを引っ張ると、断線の原因となります。 また、本体の故障やショート、火災など、思わぬ事故が発生する原因となる恐れもあります。